

「環境経営報告書 2016」をお読みいただく皆様へ

編集方針

理想科学は、2004年に「環境報告書」を発行し、以降、当社の環境保全活動についてご報告してまいりました。2006年からはタイトルを「環境経営報告書」と変更し、環境や社会とのかかわりが経営にどのように反映されているかを、わかりやすくお伝えしています。

本冊子版では2015年度に行った活動成果を中心に簡潔にまとめることで、わかりやすい報告をめざしました。例年と同様に、情報が正確に伝わるよう、認識しやすい配色としたカラーユニバーサルデザインを取り入れて制作。さらに、孔版印刷用インクとしては初となる国産米ぬかを使用したインクの発売にあわせて、本冊子版の印刷を大豆油インキからライスインキに切り替えました。

【情報開示の考え方】

理想科学では、各メディアの特性をふまえて、環境経営情報を以下のように報告しています。



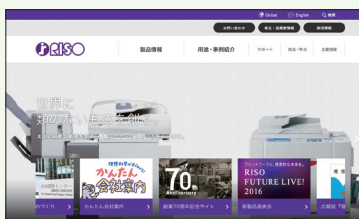
冊子版

本冊子では、2015年度に行った取り組みを中心にステークホルダーの皆様にお伝えしたい内容を簡潔にまとめています。本冊子版はWebサイトに掲載しているPDF、電子ブックでもご覧いただけます。
(http://www.riso.co.jp/eco_report/)



Webサイト

「環境経営報告書 2016」に関連する各種詳細データを「データブック」として掲載しているほか、理想科学グループの取り組みを網羅的に報告しています。冊子版では掲載できなかった情報および過去から継続している取り組み、その他企業情報（製品・サービス・財務情報など）をご覧いただけます。
※Webサイト掲載情報については、P.19をご覧ください。
(<http://www.riso.co.jp/>)



CONTENTS

● 報告対象範囲

国内については、理想科学工業株式会社および理想沖縄株式会社¹の全事業所ならびに全営業拠点を報告の対象範囲としています。海外については、理想科学グループの生産拠点を環境負荷データの対象範囲とし、非生産事業所の電力、燃料（社有車燃料を含む）、水の使用量についても一部対象範囲としています。なお、データ集計範囲が異なる場合がありますので、各データに記載の集計範囲をご覧ください。

● 報告対象期間

2015年4月1日から2016年3月31日まで。ただし、この期間以前もしくは以降の活動内容も一部含まれます。

● 発行年月

2016年7月

※次回発行は2017年7月を予定しています。

● 参考としたガイドライン

- 「環境省環境報告ガイドライン2012年版」

● 期間中の主な変化

- 2015年4月にシンガポールに販売子会社を設立
- 2015年6月にトルコに販売子会社を設立
- 2015年6月に新興国市場向けデジタル印刷機「RISO CV3230」を発売
- 2016年3月にコンパクトな本体サイズの高速カラープリンター「オルフィスFWシリーズ」を発売

編集方針 1

ごあいさつ 3

理想科学の環境方針
環境への取り組み姿勢

理想科学について 5

会社概要
事業拠点一覧
会社データ
業績ハイライト
主な製品
理想科学のあゆみ

特集 インク²の環境配慮設計

速くて・きれい！を実現する
人にも環境にもやさしいインクを開発 9

環境への取り組み 11

社会とのかかわり 13

海外での取り組み 16

マネジメント 17

環境マネジメント 18

Webサイト掲載情報 19

第三者審査報告書 20